



GLP対応のデジタル病理と非臨床毒性学におけるAI

20 年以上の歴史を持つ WSI (WHOLE SLIDE IMAGING) を用いたデジタルパソロジー技術は、近年のコロナ禍を契機として、非臨床病理領域での活用がこの 5 年間で飛躍的に加速しています。本セミナーでは、創薬現場における WSI の利用動向、とりわけ AI 病理を含む最新トレンド を概説するとともに、関心の高い GLP 試験のピアレビューにおける WSI 活用 にフォーカスします。

各社がどのように GLP バリデーションを実施しているのか、その実情や知見 を共有し、参加者の皆様が自施設でのデジタルパソロジー活用を検討する際のヒントとなる情報をご提供します。

また、ゲストコメンテーターとして 株式会社 新日本科学の森山亜紀子様 をお迎えし、PATHOLYTIX ユーザーの立場から見た実践的なコメント もいただく予定です。現場視点のリアリティある議論を通じ、WSI 活用の現在地と今後の可能性を深く考察する機会となれば幸いです。



演者
小池淳太郎



ゲスト
森山亜紀子

日時: 1月23日(金) 12:30 - 13:20 ※ライブ配信あり

場所: ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)中会議室1102